

令和2年度第5回仙北地域協議会会議録

令和3年3月9日

仙北地域協議会

令和2年度第5回仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	2
■報告 令和2年度地域枠予算申請状況について	2
■協議 令和3年度仙北地域協議会での協議内容について	5
■その他	7
■閉会	7
■署名	7

令和2年度 第5回仙北地域協議会 会議録

■日 時：令和3年3月9日（火） 午後2時

■会 場：仙北支所3階 大会議室

■出席委員：11名

石田 常盤、伊藤 歩美、草 薨美香、熊谷 孝弘、
小松 郁子、佐々木 千秋、佐藤 あや子、佐藤 尚、
須田 和久、田村 雅史、中村 健秀

■欠席委員：3名

小柳 伸一、藤原 稔、森元 通友

■出席職員：6名

竹村 由喜美（仙北支所長）	佐藤 治彦（農林建設課長）
小松 暢子（仙北公民館長）	佐藤 漱（仙北公民館主事）
富樫 由喜子（地域活性化推進室副主幹）	川原 文人（地域活性化推進室主任）

■次 第：

- 1 開 会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 報 告
 - 6 協 議
 - 7 そ の 他
 - 8 閉 会
-

(午後 2時 開会)

○中村会長 (以下「会長」と表記)

皆さんこんにちは。大変雪の多い冬でしたけれども、3月に入ってから春の日差しも感じられるようになりました。冬の行事等で地域枠予算を使ってきたと思いますが、こんなに雪が多くても、例年のように賑やかにやれなかったのではと感じたところでもあります。

コロナもだいぶ収束に向けて、ワクチン等もできて、少し明るい話題も出てきているところです。今後とも地域を活性化、盛り上げていけるように、今日もまた皆さんから忌憚なくご意見を賜りますようお願いいたします。

○竹村支所長 (以下「支所長」と表記)

本日はお忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。いま、会長のご挨拶にもありましたが、3月に入りまして、春らしい穏やかな天候が続いておりますが、この冬は昨シーズンとは打って変わって、記録的な豪雪となりました。仙北地域の状況を簡単にお知らせしますと、1日の最大降雪量は、1月3日から4日にかけての43cm、最大積雪深が1月11日の151cm、2月末までの降雪量の累計が687cmとなっております。この雪による被害につきましては2月末日時点で、人的被害(死亡)が1件、住家の一部損壊が7棟、非住家の全壊が5棟と一部損壊が14棟、農業用施設が24件報告されております。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。市では、被災された住居を復旧するための工事に対して、補助金を交付する住宅リフォーム支援事業の申請を受け付けしているほか、パイプハウスなど農業生産施設の復旧事業を、現在開会中の3月定例議会に上程しているところでございます。承認され次第、チラシ等でお知らせすると思いますので、よろしく願いいたします。

本日の案件は、地域枠予算申請状況についての報告と、令和3年度の地域協議会における協議内容についての協議となっておりますので、よろしくご審議いただきますようお願いいたします。簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○事務局 (地域活性化推進室)

この後の進行につきましては、条例の規定により、中村会長よりお願いいたします。

○会長

それでは、次第の4番、会議録署名委員の指名を行います。今回の会議録署名委員は、佐々木千秋委員と、須田和久委員をお願いいたします。よろしく願いいたします。

それでは、次第の5番、報告ということで、地域枠予算の申請状況について、事務局から説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

【配布資料に基づき説明】

№. 25 「仙北支所駐車場南側樹木管理事業」

・行政主導型

事業目的：仙北駐車場南側には、松が植樹されており、その松の枝葉が道路側に張り出してきている。また、電線・電話線にも張り出してきているため、本格的な降雪の前に枝葉を伐採することで、通行車両及び歩行者の安全確保や電線・電話線の断線予防を図り、地域住民の安全を確保する。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：286,550円（使用料及び賃借料）

№. 26 「下横堀部落内火事跡地整理事業」

・市民協同型

事業目的：平成31年4月に部落内で火災が発生し、その土地・建物の所有者が生活保護受給世帯であり、火災跡が整理されずにそのままとなっている。管理されていない立木による日照被害や、野生動物の住処となっているとの近隣住民からの苦情もある。所有者による維持管理が不可能となっていることから、下横堀部落会と協議を重ね、重機の操作等が専門の技術が必要な樹木の伐採作業については委託することとし、廃材の仕分けなど専門技術を必要としない作業については、部落から労務を提供する。

申請団体：下横堀部落会

申請額：2,117,500円（委託料）

№. 27 「払田地区天筆賑わい創出事業」

・市民主導型

事業目的：「払田柵の冬まつり」に合わせ、払田地区の天筆事業と子供向けイベントのミニスキー大会・火振りかまくらを継続して実施することで、地域の交流を促進させるほか、払田地区天筆及び払田柵の冬まつりの賑わいの創出を図る。

申請団体：払田柵真会

申請額：262,500円（負担金及び補助金）

№. 28 「除雪機械試乗体験会」

・市民主導型

事業目的：普段あまり接することのない除雪機械や除雪機械などに興味を持ってもらうことで、降雪期の深夜に行われている除雪作業に理解を深めてもらう。

申請団体：仙北地域除雪協議会

申請額：207,500円（負担金及び補助金）

№. 29 「仙北地域親子スキー教室」

・市民主導型

事業目的：スキーは誰もが良い人間関係を作り出すことのできる楽しいスポーツである、スキースポーツを通じて子供達の健康づくりと友愛の精神を培うことを目的にスキー教室を行うもの。

申請団体：仙北スキークラブ

申請額：125,000円（負担金及び補助金）

№. 30 「仙北地域コミュニティ用品拡充」

・行政主導型

事業目的：仙北支所では、コミュニティ用テントを保管しており、各行事に利用されているが、経年劣化や強風により破損し、使用不可となっているものがあることから、用品を拡充する。

申請団体：仙北支所市民サービス課

申請額：571,450円（消耗品費）

○会長

ただいま事務局から説明がありましたが、皆様からご意見・ご質問などいただきたいと思えます。

○石田常盤委員

№. 26の下横堀火事跡地整理事業についてですが、今年度の事業として3月中には実施するということか。

○事務局（地域活性化推進室）

今年度は3月中に敷地の樹木を伐採し、来年度に焼け残った建物等を整理したいということで部落会から要望がきている。

○石田常盤委員

これまで雪が多くて、倒れかかっている木もある。なるべく早くやってもらえればありがたいと思う。

○会長

払田柵真会の事業などは進捗が実施中になっているが、行事としては終わり、実績の報告がまだということか。

○事務局（地域活性化推進室）

そうです。

○会長

それ以外はだいたい終わっている、ということですね。

○事務局（地域活性化推進室）

史跡の里づくり事業については、郵便料等がまとまっておらず、また、ふれあい親水公園管理事業については、現場に雪が多いことから、実績がまだとなっている。

○佐藤尚委員

No.28の除雪機械試乗体験会について、中止とのことだが、予算はどのような扱いとなるのか。

○事務局（地域活性化推進室）

事業中止により申請の取り下げということになる。この事業については、申請団体から概算払いの申請がなく、実績報告後の補助金支出としていたので、中止として事業終了という扱いになる。

○副会長

事業進捗に実施中とあるが、資料作成時点では中止とは分からなかったのか。

○事務局（地域活性化推進室）

資料作成後に申請団体の担当者に確認したところ、中止したとのことだった。

○会長

その他、ございませんか。皆様よろしいでしょうか。

それでは次に、次第の6番、令和3年度仙北地域協議会での協議内容について、事務局から説明願います。

○事務局（地域活性化推進室）

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいま、事務局から説明がありました。皆様からご意見・ご質問などいただければと思います。

○佐々木千秋委員

いろんなテーマがあり、4月からの新年度で協議していくものと思うが、ここから絞って協議していくのか、あるいはこの全部について意見交換をしていくのか、事務局ではどのように考えているのか。

○支所長

先ほどスケジュールについて説明したところですが、年間で6回あるうちの2回くらいしか協議していただく時間がない見込みである。今回、委員の皆様からいただいた意見を4つに分類させてもらったが、この2回で協議するテーマについて、優先順位をつけていただければありがたいと考えている。

○副会長

未来を語る会について、子供たちがどのようなテーマを扱いたいのか、アンケートを取った方がよいのではと思う。

○支所長

未来を語る会の具体的な内容については、2回目の地域協議会で決める予定としている。

○石田常盤委員

施設の活用について意見を出させていただいたが、ふれあい文化センターについては、新型コロナウイルスのワクチン接種会場になっていると聞いたが、具体的にはいつまでか。

○支所長

公表はされていないが、ふれあい文化センターで接種が予定されている。

○佐藤あや子委員

健康診断で、ふれあい体育館も使用できないことがあると聞いたが、実際の予定はどのようなのか。

○小松暢子仙北公民館長

当初、ふれあい文化センターで仙北地域の健康診断の会場として貸館する予定となっていたが、ワクチン接種会場となることになったため、健康診断の会場がふれあい体育館に変更となった。それによって、先に利用申し込みがあった団体と交渉して調整している。

○佐藤あや子委員

仙北地域に限定した接種会場になっているのか。

○支所長

病院に依頼しているところもあるが、集団接種の会場として3か所予定しており、1か所はふれあい文化センターで毎日、他の2か所については週替わりとして、市内で毎日2か所接種会場となる予定。

○会長

出された意見が多いので、協議する内容については、ある程度絞った方がよいと思う。

○熊谷孝弘委員

公園などの施設を作るのはいいと思うが、作った後の維持管理が問題になると思うので、慎重に進めた方がよいと思う。

未来を語る会については、我々の意見を先に全部提示して、我々はこのように考えているが、子供たちが何を一番大事に考えているか、というアンケートをすればよいと思う。

○支所長

未来を語る会については、中学生へのアンケートも含めて中学校と相談しながら、2回目の地域協議会に皆様にお示しできるように準備しますのでよろしくをお願いします。

○会長

そのうえでまた、テーマについて皆さんと協議したいと思いますので、どうかよろしくをお願いします。それでは、この件についてはよろしいでしょうか。

次に、次第の7番、その他について皆様から何かございませんか。よろしいでしょうか。特にないようですので、以上で第5回目の地域協議会を閉じたいと思います。長い時間おつかれさまでした。

(午後 2時58分 閉会)

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

佐々木 千秋



須田 和久

